



「地域侵襲制御医学講座」開設式がおこなわれました。



このたび、国立大学法人弘前大学と十和田市立中央病院は、術前、術後を含めた周術期の回復に伴う侵襲制御の基礎・臨床研究を行うため、4月1日（金）付けで弘前大学大学院医学研究科に「地域侵襲制御医学講座」を設置し、4月22日（金）に開設式がおこなわれました。

開設式には、弘前大学福田眞作学長をはじめ、同大学院医学研究科長の廣田和美教授、小山田市長、丹野事業管理者が出席し、市と大学との連携による地域医療の展望等についてのお話がありました。

当講座では手術前後を含めた周術期における傷みの制御などについての研究が行われるとともに、当院には4



月から麻酔科の大石将文医師が派遣されており、高齢化等に対応した医療の確保や、病院機能の向上及び若手医師、メディカルスタッフ等の人材育成の支援体制の構築につながっていくことが期待されます。



バス時刻表・運行情報《電光表示機》が設置されました

本館1階エントランス内にバス時刻表や運行状況を表示する《電光表示機》が設置されました。バスが遅れた際、従来は遅延時間などの情報が無いままお待ちいただくしかなく、ご不便をおかけしていましたが、今後は、到着まで「あと〇分」「まもなく」など詳しい運行状況が表示されますので、エントランス内で安心してバスをお待ちいただけます。



表示路線 市街地循環バス全線、西地区シャトルバス全線、十和田観光電鉄（十鉄）路線バス一部路線



外来担当医表 ※随時更新しておりますので、下記のURLからのご確認をお願いします。

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/old/03sinryo/03gairaiDoctorList.html>



院内売店「HOW」(ハウ) がオープンしました！



令和4年4月4日と4並びの日、新しい院内売店「HOW」(ハウ)の開店セレモニーが行われました。

店内にはおにぎり・弁当・カップ麺・パン・飲料・お菓子・雑誌文具…といったコンビニ定番商品はもちろん病院で需要が高い医療衛生用品(一部取り寄せ)や寝巻きなども充実。また、火曜には三戸町で人気の「加藤パン」が入荷したり十和田の「くま八亭」の手作り弁当が並ぶなど特色ある品ぞろえが魅力です。今後も地域のニーズに合わせて色々企画中和のことで、当院ならではのコンビニを目指しています。ぜひお立ち寄りください。



レトロな包装が楽しい加藤パン。イチオシはあんパン(粒餡)をあん(澆餡)でコーティングした『あんかけパン』

県内で初導入!!
豆から挽きたて『ジョーシアコーヒー』



店舗情報 **HOW** コンビニエンスストア ハウ
十和田市立中央病院店

場所：本館 1F ☎ 0176-27-1198

営業時間：平 日 8:00~18:00

土日祝日 8:00~14:00

クレジットカード・電子マネー対応可能

公共料金支払い可能、郵便ポスト有り

※お買い物のサポートも致しますので

お気軽にスタッフまでお声がけ下さい。



三農の花が植えられました



5月9日、三本木農業恵拓高校の生徒さんが作った花の苗を搬入し、二日間かけ植え付け作業を行いました。マリーゴールド、サルビア各144本、ベゴニア、ジニア(ヒヤクニチソウ)各96本の花たちは、これからさらに大きく成長し、カラフルな花壇となって、秋まで来院者の目を楽しませてくれることでしょう。



中央病院の春景色…

レストラン「おりづる」テラス席は知る人ぞ知るお花見特等席！



中央公園から飛び立つドクターヘリ

南渡り廊下からの桜並木は通る人を癒してくれます



今年はいいのぼりも飾られ医療従事者へのメッセージも書かれていました